



P12 インタビュー
たこ焼き酒場いこい

特集

令和8年度蕨市商工施策要望に
対する回答について

2

2026 February

ご紹介下さい！あなたのお仲間

蕨商工会議所では、新入会員を
随時募集しています！



商工会議所は、地域の商工業者の世論を代表し、商工業の振興に力を注いで、国民経済の健全な発展に寄与するための地域総合経済団体です。金融・税務・労務・法律等の様々な分野であなたの企業をバックアップいたしますので、まだ当商工会議所に未加入の方がいましたら、ご紹介下さいますよう宜しくお願い致します。
連絡先：蕨商工会議所 TEL 048-432-2655

インターネット利用コーナーを設置中

蕨ケーブルビジョン(株)の協力により、当所1階エントランスにCATVインターネット利用コーナーを設置しております。会員の皆様はもとより、市民の皆様のどなたでもご自由に、お気軽にご利用下さい。

●利用時間

午前8時30分～午後5時

蕨ケーブルビジョン株式会社

TEL 048-444-3333 E-mail wink@catvwink.co.jp



IPS
アイピーエス
ISHII PRINTING SERVICE

印刷 (カタログ・一般帳票
フォーム帳票・冊子類・広報誌
ポスター・チラシ・ハガキ 封筒
名刺・シール・自費出版 等)
デザイン・版下



使用OS: MAC OS, Windows OS
使用アプリケーション:
イラストレータ、フォトショップ、
インデザイン、アクトバットPDF、
Word, Excel, Power Point, 一太郎、花子 他

株式会社 **石井印刷**

〒335-0005 埼玉県蕨市錦町2-6-1
TEL 048-442-2306 (代) FAX 048-441-3714
Email ishii@warabi.ne.jp
ホームページ <http://www.ishii-print.jp/>

蕨商工会館ご利用案内

ホームページからご予約下さい。(単位: 円)

会議室名	定員 (人)	午前 (9:00～12:00)	午後 (13:00～17:00)	夜間 (17:00～21:45)
2階会議室	52	3,960	7,920	9,240
3階ホール				
全室	130	5,610	10,890	15,180
A室	90	3,300	5,940	8,910
B室	40	2,310	4,950	6,270

- ・非会員は3割増し、土・日・祭日の会員利用は2割増し、土・日・祭日の非会員利用は6割増し、宴席での使用は5割増しとなります。
- ・音響、映像設備使用時は別途料金がかかります。

蕨商工会議所ホームページ登録の案内

蕨商工会議所では会員企業に限って企業紹介ページを無料にて作成し、当所ホームページにてご紹介します。

ホームページをお持ちの方、お持ちでない方に関わらず、是非ご登録ください。

お問い合わせ：蕨商工会議所

TEL 048-432-2655

FAX 048-444-1785

URL <https://www.warabici.org>



魂に響く書 「幸」

「山のあなたの空遠く『幸』住むと
人のいふ・・・」(カール・ブッセ)。

いいえ幸せはいつだってその足元に
潜んでいるのです。

書道家
金澤 翔子



<INDEX>

令和8年度商工施策要望について
蕨市より回答・・・4・5

新春懇談会 他・・・6

令和8年度税制改正の概要・・・7

コラム
「中小企業のためのDX事例」・・・8

INFORMATION・・・9

Watch・青年部だより・・・10

会頭企業探訪・・・11

Interview たこ焼き酒場いこい・・・12

会議所行事予定

1	SUN	・青少年健全育成をすすめる蕨市民大会・人権講演会
2	MON	・中心市街地活性化全国勉強会 2025
3	TUE	・和樂備神社 節分祭
4	WED	
5	THU	・西川口間税会 新春講演会
6	FRI	・埼玉県商工会議所連合会第4回中小企業相談所長会議 ・関東商工会議所連合会 視察研修会
7	SAT	・関東商工会議所連合会 視察研修会
8	SUN	・2025年度第236回珠算能力検定試験
9	MON	
10	TUE	・埼玉県商工会議所連合会第5回DX担当者会議
11	WED	
12	THU	
13	FRI	・令和7年度蕨防火協会第4回役員会
14	SAT	
15	SUN	
16	MON	
17	TUE	・令和7年度起業支援関係者ネットワーク会議 ・令和7年度第2回事業継承ネットワーク全体会議
18	WED	・日本商工会議所委員会
19	THU	・日本商工会議所委員会 ・関東ブロック商工会議所青年部連合会 表敬訪問
20	FRI	・埼玉県商工会議所連合会第5回事務局長会議 ・ベストウイズクラブ常任幹事会
21	SAT	
22	SUN	・2025年度第172回簿記検定試験
23	MON	
24	TUE	・日本商工会議所青年部 全国大会
25	WED	・日本商工会議所青年部 全国大会
26	THU	・日本商工会議所青年部 全国大会
27	FRI	・日本商工会議所青年部 全国大会
28	SAT	・日本商工会議所青年部 全国大会

令和8年度商工施策に関する 要望について 蕨市より回答

昨年11月27日、当商工会議所が蕨市へ提出した「令和8年度商工施策並びに市補助金に係る要望書」について、蕨市より一部の項目について回答がありました。本号では、蕨市からの回答を全文掲載します。

◇中小・小規模事業者支援の一層の強化について の要望（抜粋）

地域の経済や雇用を支える中小・小規模事業者を取り

（第三期）においても、商工会議所は小規模事業者にとって身近な存在であり、支援体制の強化が喫緊の課題」とされている。

り巻く経営環境は、人口減少、経営者の高齢化等の我が国社会経済の構造変化に加えてエネルギー価格を中心とした物価や賃金の上昇、人手不足などの影響もあり依然として厳しい状況が続いている。このような中、商工会議所は中小・小規模事業者の持続的な事業発展のため経営計画に踏み込んだ伴走型支援を実施している。

また、令和7年閣議決定された小規模企業振興計画

長引く物価高騰は、市民生活や地域経済等のあらゆる分野において深刻な影響



蕨市からの回答

を及ぼしており、蕨市といったしましては、これまで市独自の物価高騰対策支援事業を実施して、市民の暮らしと市内事業者の営業を守るために全力を尽くしてまいりました。

経済対策といたしましては、地域活性化・消費者応援事業として、PayPay（株）と連携したポイント還元キャンペーンや、今年度行った30%のプレミアム付きデジタル商品券事業を合わせ、5回にわたり実施してきたほか、事業者支援と全市民の家計を応援する、電子商品券「織りなすカード支給事業」並びに暮らし応援券「織りなすクーポン支給事業」を合わせ、3回実施してまいりましたが、今後も社会情勢や市内事業者の経営環境を踏まえ、引き続き、中小・小規模事業者の皆様に必要な支援策を実施してまいりたいと考えております。

◇まちづくり・商店街活性化に係る支援についての要望（抜粋）

商店街は、地域住民などにとって身近な商品、サービスを提供するだけではなく、「まち」の賑わいや防災、防犯などの地域の安心、安全を創り出し、地域住民の生活に潤いと豊かさを提供するコミュニティの核として、まちづくりに欠かせない存在である。

しかしながら、管内小売商業を取り巻く環境は、消費者の購買形態の多様化等による消費者行動の変化、過激な価格競争、大型店や



蕨市からの回答

専門店の進出・撤退の中、中心市街地の空洞化や地域関係の希薄化が進むなど厳しい状況に置かれている。地域の商店街が身近な買物の場としての機能が失われている現況のなか、今後とも高齢化社会の進展とともに地域住民の交流の場、情報交換の場、安全安心な地域づくりの機能など地域に密着した商業機能を集積させる活性化を図る必要があるため、措置を講じられたい。

元氣な商店街づくりに向けて、商店街街路灯電気料の補助率を順次引き上げ、令和2年度からは全額補助として支援をしてきたほか、商店街で所有するLED照明や防犯カメラ等の修繕にかかる費用の一部を補助する商店街活性化事業補助金制度を活用いただき、商店会の負担軽減を図ってまいりました。

また、市内の空き店舗を活用し、新たに創業を目指す事業者には、空き店舗有効活用事業補助制度により、店舗の改修費用や広告宣伝費用の一部を補助するなど、創業者の支援に努めてきたほか、店舗内の改装やLED化、バリアフリー化など、集客力の向上や地域課題の解決に取り組み、魅力ある店舗づくりを推進するための制度「魅力ある店舗づくり支援事業補助制度」を令和5年度に創設し、これまで多くの事業者にご活用いただきました。こうした補助制度の活用と同時に、貴会議所による伴走型支援を行っていただくことで、新たな創業者の経営安定化や、既存店舗の経営体質強化が図られており、市内中小企業の発展において、貴会議所の役割はたいへん重要なものと認識しております。

◆ 中心市街地活性化対策に係る支援についての要望（抜粋）

市の最上位計画「コンパクトシティ蕨」将来ビジョンのもと、その重点プロジェクトである中心市街地の活性化、快適で魅力ある都市基盤整備等を積極的に推進されたい。

更に、都市特性を活かしたコンパクトで賑わいのあるまちづくりを推進するため、その取り組みを支援されたい。



蕨市からの回答

中心市街地の活性化において、令和9年度の竣工を予定している蕨駅西口再開発事業をはじめ、中央第

一地区まちづくり事業として行う、駅西口駅前通りのリニューアル整備のほか、中山道エリアにおいては、仮設庁舎跡地の利活用として「にぎわい交流拠点の整備」に取り組んでおります。

長年、貴会議所とともに懸案としてきた中山道エリアの「にぎわい交流拠点整備」においては、昨年3月の基本計画策定以降、官民連携による事業として推進し、現在、民間機能施設として出店いただくコマダ珈琲蔵商店の建設工事が着々と進んでいます。公共機能施設については、地域の方々のご意見等を踏まえ、中山道の街並みに溶け込む設えとする物販店の整備をはじめ、地域の方の憩いの場となるような広場の整備が進められる予定となっております。

内外から多くの方が訪れ、それぞれの拠点に行き交う人たちによって、まちの回遊性が高まり、商店街のにぎわいにも繋がるものと期待しております。

【結びに】

昨年は、貴会議所青年部主催の「わらんちゅフェスティバル」や「メシフェス」をはじめ、市役所を会場にしたマルシェやビアガーデンのほか、商店街エリアを会場にしたフードイベントなど、市内事業者の皆様が中心となり企画・運営されたイベントが続々と行われ、にぎわい溢れる1年となりました。

また、令和7年度は3年に一度行われている、地域資源を生かしたまちのPR事業「蕨ブランド認定事業」の実施年度であり、第4期目となる今回も、申請事業者から素晴らしい商品が出品されました。蕨にゆかりがあり、そのストーリー性

やコンセプト、クオリティの高さ際立つ品々がエントリーされ、商品のブラッシュアップに努めた貴会議所とともに自信を持って認定作業を進めております。ぜひ、お披露目を楽しみにしてください。

物価高騰の影響により厳しい状況が続いておりますが、多くの事業者の皆様がイベントの実施や新たな商品開発などに熱意を持って取り組まれ、地域活性化やまちの魅力向上に尽力されています。市といたしましても、今後とも市内事業者の皆様へ寄り添い、必要な支援策を講じ、商工振興に寄与してまいりたいと考えておりますので、貴会議所並びに会員の皆様におかれましては、引き続き、市政発展へのお力添えを心よりお願い申し上げます。

へ令和8年1月14日回答へ

令和8年「新春懇談会」を開催

1月8日、新年を祝う「新春懇談会」を蕨市民会館にて開催しました。

当日は、ご来賓をはじめ、当商工会議所役員・議員、会員企業、関係団体から約100名が出席しました。

新年賀詞交歓・

抽選会を実施

冒頭、齊藤会頭の年頭挨拶が行われた後、ご来賓を代表して、頼高蕨市長、大石蕨市議会議長、田中衆議院議員、保谷埼玉県議会議員より年頭のご挨拶をいただきました。当日は、飲食を交えながら、終始和やかな雰囲気の中、懇談が行われ、活気の溢れる新年の

スタートとなりました。

また、当商工会議所青年部進行のもと行われた恒例の抽選会では、役員・議員・会員事業所をはじめ、多くの企業・団体から多数の賞品のご協賛をいただき、大変盛況となりました。

協賛企業・団体の皆様には、厚く御礼申し上げます。



挨拶を行う正副会頭、専務理事



抽選会

賞品を御協賛いただいた企業・団体の皆様

- ・青木信用金庫蕨支店
 - ・アクサ生命保険(株)
 - ・(株)石勘石材店
 - ・(有)植木ワーク
 - ・川口信用金庫蕨支店
 - ・菊地釣竿(株)
 - ・ケーブルテレビウイंक
 - ・(株)KOIZU
 - ・税理士法人コンパス
 - ・(株)埼玉りそな銀行蕨支店
 - ・ジョイフル観光
 - ・城北信用金庫蕨支店
 - ・(株)鈴木商店
 - ・第一商事(株)
 - ・(株)高石商会
 - ・(株)高松自動車
 - ・(有)茶の市川わらび園
 - ・徳丸織物(株)
 - ・鳥勇
 - ・(株)八光商事
 - ・(株)マスマ
 - ・町田毛糸紡績(株)
 - ・(株)武蔵野銀行蕨支店
 - ・蕨酒類商組合
- (順不同・敬称略)

2月1日～3月18日

「サイバーセキュリティ月間」～企業も個人も、今こそ見直す情報管理

政府は毎年2月1日から3月18日までを「サイバーセキュリティ月間」と定め、国民全体の意識向上を図っています。デジタル化が進む今、企業にとってもサイバーリスクへの備えは喫緊の課題です。

中小・小規模事業者にとっても、サイバー攻撃は決して他人事ではありません。標的型攻撃やランサムウェアによる被害は年々巧妙化しており、取引先や顧客情報の漏えいは信用問題にも直結します。基本的な



対策としては、OSやソフトウェアの更新、強固なパスワード管理、従業員への教育などが挙げられます。

また、政府広報オンラインや国家サイバー統括室「みんなで使おうサイバーセキュリティ・ポータルサイト」では、セキュリティ対策に関する各種情報が公開されており、初めて対策に取り組む方にも分かりやすい内容となっています。

この月間をきっかけに、社内の情報管理体制を見直し、安心・安全なビジネス環境づくりを進めていきましょう。



みんなで使おうサイバーセキュリティ・ポータルサイト



政府広報オンラインサイバーセキュリティ

令和8年度税制改正大綱

～中小小規模事業者の事業継続を支援～

令和7年12月26日に閣議決定された「令和8年度与党税制改正大綱」には、中小小規模・個人事業者の税制優遇や自己変革への挑戦に向けた財源確保等、全国の商工会議所からの要望事項が盛り込まれました。本紙では、内容の一部を掲載します。

【事業承継税制の活用促進に向けた見直し】

○法人版事業承継税制特例措置における特例承継計画の提出期限の延長

⇒ 事前計画の提出期限を、2027年9月末まで1年6か月延長されます。

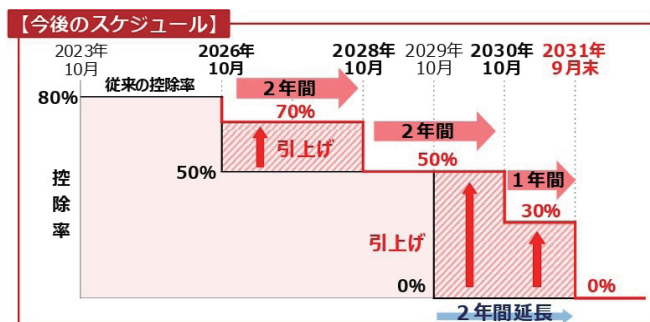


【消費税インボイス制度における負担軽減措置の拡充・見直し等】

①免税事業者等からの仕入に係る負担軽減措置の控除率の引上げと適用期限の延長

消費税インボイス制度導入により、原則、免税事業者からの仕入において仕入税額控除できませんが、免税事業者の取引排除を防ぐ等の目的から、仕入税額の一部の控除を認める措置が導入されています。

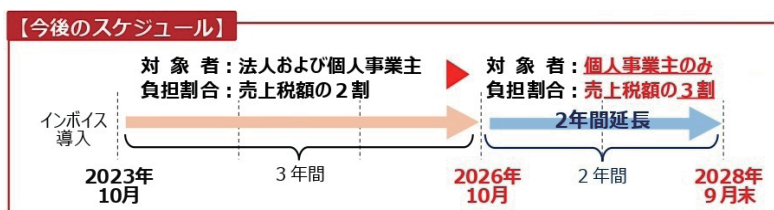
⇒ 2026年10月以降の控除率を引上げ、負担軽減措置の適用期限を2年間延長されます。



②免税事業者が課税転換した際の納税額に係る負担軽減措置の延長

免税事業者がインボイス発行事業者になった場合の納税額を売上税額の一定割合に軽減する措置が導入されています。

⇒ 個人事業主を対象として、売上税額の3割に見直したうえで、2028年9月末まで2年間延長されます。(既に本措置を適用している個人事業主も適用可能)



【中小企業の経営基盤強化に資する税制】

①中小企業向け賃上げ

促進税制が維持・継続

⇒ 右図を参照ください。

中小企業（資本金1億円以下）		
	要件	税額控除率
基本	雇用者全体の給与総額増加率+1.5%以上	給与増加額×15%
繰越控除措置	繰越期間5年間	
上乗せ①（賃上げ）	対前年度+2.5%以上	+15%
上乗せ②（両立支援等）	「くるみん認定」または「えるぼし認定」の認定を受けた企業は+5%上乗せ	

商工会議所の強力な要望により
中小企業向け賃上げ促進税制は死守

一方で... 大企業向け税制……2025年度末で廃止
中堅企業向け税制……2026年度末で廃止
教育訓練費増加による上乗せ措置……2025年度末で廃止
(中小企業向け賃上げ促進税制においても、教育訓練費増加による上乗せ措置は廃止)

②少額減価償却資産の損金算入特例の延長・拡充

⇒ 3年間延長し、対象となる取得価額が40万円に引き上げられます。

拡充	取得価額	償却方法	見直し	対象企業
	40万円未満 (合計300万円まで)	即時償却 (全額損金算入)		中小企業 (従業員が400人以下)

中小企業のための

DX事例

「作業ログ見える化で設備稼働

27%アップの工場事例」

今回は、現場の作業ログをデジタル化して進捗（しんちよく）と負荷を見える化し、限られた設備の稼働時間をぐっと押し上げた事例です。東京都羽村市にある杉並電機株式会社は、電子機器向けコネクタの金属端子を少人数で大量生産する精密プレスメーカーです。

数年前まで社内では「どの仕事が先か分からない」「昨日のトラブルがまだ尾を引いている」といったモヤモヤが積み重なり、職場の空気を重くしていました。

そこで同社は、最新IoTで機械から大量のデータを集めるのではなく、生産現場の

担当者を起点にデータを集めて可

視化する、I o P (Internet of People)、のシステム化に着手し

ました。各工程に開始・終了ボタンを用意し、押すだけで担当者や品番、使用機械が社内のウェブシステムに登録されます。データは色分けされ、工場の壁に設置したプロジェクターに映し出されます。どの機械が詰まりそうか、どこに応援を回せばよいかが一目で分かるようになりました。

入力定着のために、作業開始時間の早さを競うイベント「S P 杯」を行いました。この企画を通じて「作業開始ボタンを必ず押す」習慣をゲーム感覚で根付かせました。その結果、設備稼働時間

も27%増加し、「次に何が来るか事前に分かる」「困ったときに助けを頼みやすくなった」という声が現場から上がりました。

その後、市販の小型IoTデバイスを使い、状態変化が自動でクラウド上の表に飛ぶ仕組みを社内開発したり、検査・修理室に大型モニターを設置して現場とさまざまな情報を共有できるようにしたりしました。さらに社員向けにIoTの開発体験会を実施し、現場がデジタル化の中心であるという認識を浸透させました。

社長は、これらの取り組みを「生の情報をそのまま皆で共有する仕組み」と表現します。解釈を加えずタイムラインで見せることで、現場が自律的に判断しやすくなり、従業員体験の向上にもつながったと感じているそうです。大がかりなシステム導入ではなく、身近なツールの組み合わせから始めた点は、多くの中小企業にとつ

ても参考になります。まずは「誰の、どんなモヤモヤを解消したいのか」を起点に、現場の人が参加しやすい小さなDXから着手することが、継続するデジタル化の近道だといえるでしょう。

（この事例は筆者取材時のものであり、現在では異なる場合があります）

ウイングアーク1st株式会社
データのじかん主筆

大川 真史



INFORMATION

金融情報

マル経資金 金利 2.30%

小規模事業者経営改善資金（マル経）のご利用を希望される方は2期分の決算書をお持ちのうえ、蕨商工会議所までお越し下さい。

◆貸付対象

○従業員が20人以下（商業・サービス業では5人以下）

○蕨市内で1年以上営業しており、蕨商工会議所の経営指導を6ヶ月以上受けられている事業者

◆貸付限度額 2,000万円

◆貸付期間

運転資金10年以内 設備資金10年以内

◆貸付利率

年2.30%（1月30日現在）

LOBO 調査 12月の調査結果

業況DIは、物価高が重荷で力強さ 欠き、ほぼ横ばい。先行きは、長引く 経営課題多く、慎重な見方続く

12月の全産業合計の業況DIは、▲18.0（前月比▲0.1ポイント）。建設業では、公共工事や設備投資が堅調で改善した。卸売業では、生鮮品の価格高騰に落ち着きがみられたことなどから食料品関係を中心に改善した。小売業では、価格転嫁が進展し、改善した。一方、サービス業では、一部地域の旅館や観光施設で団体客数が減少しており、悪化した。また、製造業では、原材料価格の上昇が続く飲食料品関係で採算が悪化したほか、住宅関連工事の減少を受けた木材製品製造業で引き合いが減少し、悪化した。冬季賞与の支給効果もあって消費マインドは持ち直しつつあるが、コスト増による採算悪化や物価高に伴う節約志向は継続しており、業況はほぼ横ばいとなった。

先行き見通しDIは、▲17.8（今月比+0.2ポイント）

高水準での賃上げが下支えとなる中、政府のガソリン・軽油の値下げ、電気・ガス代支援をはじめとする物価高対策への期待もあり、消費マインドは回復傾向が見込まれる。一方、円安伸長等による仕入価格の上昇や最低賃金の引き上げを含む労務費上昇など、コスト増加分の価格転嫁や人手不足等、依然として経営課題は山積しており、先行きは慎重な見方が続く結果となった。

お知らせ

西川口税務署 からのお知らせ

所得税・個人消費税・贈与税の確定申告会場を次のとおり開設いたします。

【会場】西川口税務署別館会議室（同署敷地内）
川口市西川口4-6-18

【期間】2月16日（月）～3月16日（月）

※ 土・日及び祝日を除きます。

ただし、3月1日（日）は開場します。

【時間】

・相談受付 午前8時30分から午後4時（入場整理券配布終了）まで

・相談開始 午前9時から午後5時まで

※ 駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

※ 上記期間前は税務署内に確定申告会場はありません。この期間に所得税・個人消費税・贈与税での申告相談にお越しいただいても、当日は対応できませんのでご注意ください。

※ 確定申告会場での相談は、国税庁LINE公式アカウントによるオンライン事前予約をお願いします。

※ 確定申告会場では、マイナンバーカード方式によるスマホ申告を基本とした相談体制としております。

【問合せ】西川口税務署

048-253-4061（代表）

Watch

『年末調整相談会』



1月14日（水）、蕨商工会館3階多目的ホールにおいて、蕨青色申告会との共催のもと年末調整相談会を、開催致しました。

相談会当日は、各自が記入した所得税源泉徴収簿、持参した各種控除証明書などをもとに年調年税額の算出や、参加者からの疑問・質問について、税理士や商工会議所職員が対応しました。

『「地方創生」ビジネスモデルから考える新たな販路開拓セミナー』

1月19日（月）、蕨商工会館およびオンラインにおいて、「地域活性化に取り組む実務家達の『地方創生』ビジネスモデルから考える新たな販路開拓セミナー」を開催しました。

中小企業診断士の山下義氏をファシリテーターにお迎えし、パネラー6人が自社の地域活性化や販路開拓の取組みについて講演し、その後、「地方創生」×「テレワーク」の可能性を考えるパネルディスカッションを行いました。

参加者は、自社のビジネスモデルから販路開拓に結びつけるため、熱心に耳を傾けていました。



青年部メンバー募集中！

蕨商工会議所青年部とは

昭和62年11月「行動する商工会議所に若い活力」をモットーに、次代を担う若手経営者の総意により結成した、「若手経営者の異業種交流の場」と言えます。

同じ地域社会で生活する約100名の青年経済人が、資質の研鑽を通じて地域社会の発展に寄与することを目的に、研修会、親睦事業、イベント事業の開催をはじめ、蕨商工会議所が展開する諸事業にも積極的に参加しております。どうぞお気軽にお問い合わせ下さい！

●入会資格 蕨商工会議所の会員事業所の経営者、または後継者で50歳未満の方ならどなたでも入会できます。

●年会費 20,000円

●事務局 〒335-0004 蕨市中央5-1-19 Tel: 048-432-2655



青年部HPは
←こちら

～地元企業をPR～

齊藤会頭の 企業探訪

蔵市における夜の社交場の一つである「BAR RAIZ」。明日を頑張るためのエネルギーをもらえる素敵なお店です。



(写真右) 齊藤会頭
(写真左) 田澤オーナー

齊藤会頭の企業探訪。第2回目は、北町でバーを営む「BAR RAIZ」さんにお邪魔しました。

2003年11月のオープン当初はダーツバーとして常連のお客様を中心に親しまれてきましたが、2010年代に入ってから、料理やお酒に一層力を入れ、20、30代の若い女性や転勤族のサラリーマンが一人で来店されるなど新規のお客様の獲得にも成功されています。

青森県出身の田澤オーナーですが蔵への愛は深く、市内イベントへの出店や商工会議所青年部メンバーとして地域活性化にも尽力されています。

◇齊藤会頭訪問を終えて

照明は明るく、大きい窓ガラスが開放感を演出しており、バーに馴染みのない方でも安心して入店しやすい印象を受けました。

店内で提供される豊富なお酒に加え、料理メニュー「真夜中のBARメシ」は以前から何度かいただいておりませんが、どれも逸品ぞ

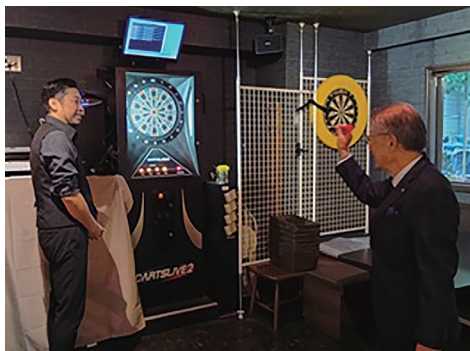
ろいで、口の中が幸せになるとともに、明日を頑張るエネルギーになっていきます。また、イベント出店時に販売している「真夜中のハンバーグ」は、お肉の旨みが凝縮された本格派で、高いクオリティです。物価高騰が続く経営環境下でも、スタッフ一丸となって創意工夫を凝らす。こうしたお店にはお客様が集まり、まちの活力を支える宝だと思います。

青年部でも活躍する田澤オーナーは、2022年度に埼玉県商工会議所青年部連合会会長を務め、リーダーシップを発揮したりと人望も厚く、さらに昨年からは当所議員にも就任され、これからの蔵を引っ張っていく方と拝察します。「店舗も地域も、お祭りのような賑わいを一日でも多く生み出すことで、市内外から人がやって来る」という発言からその片鱗がうかがえます。

これからも蔵の夜を眠らせない最後の砦として、多くのお客様に愛される存在であり続けてほしいです。



真夜中のハンバーグ
田澤オーナー「ぜひご賞味ください」



ダーツに挑戦する齊藤会頭



お店や地域での取組みについて説明を受ける

BAR RAIZ

オーナー：田澤 暁

住所：蔵市北町1-4-19

ビレッタ GA 1F

住所：048-442-4108

営業時間：19時～翌5時

定休日：毎週日曜日



公式ホームページ



Instagram



一人でもグループでも来店しやすい

Interview

会社紹介

たこ焼き酒場「いこい」 代表 宮原 正明

今回は、塚越3丁目でたこ焼き酒場「いこい」を営む宮原さんご夫婦にお話をうかがいました。

ご両親が弁当屋を営んでいた影響もあり、子どもの頃から料理をすることが身近な存在だった宮原さん。学生時代から「いつか自分の店を持ちたい」という夢を叶えるため、開業を決意しました。居酒屋を開業するまでは、蕨市内のデイスサービス会社に勤めながら、将来の開業を見据えてメニュー開発や試作を重ね、料理の腕を磨き続けてきました。

蕨市空き店舗補助金を活用し、宮原さん自らもDI

Yを駆使して昨年10月にお店をオープン。昼はたこ焼きのテイクアウトやランチ、夜は家族連れや近隣に住む方が中心となるアットホームな居酒屋として営業しています。仕事終わりにふらっと立ち寄り、肩の力を抜いて過ごせる空間づくりを大切にしており、奥様と二人三脚でお店を切り盛りしています。デイスサービス勤務で培った聞き上手な一面から、「話を聞いてもらいに来る」というお客さんもうるそうです。

店名の「いこい」には、誰もが自然と集まり、くつろげる場所にしたいという想いが込められています。個人店ならではの手作り料理が魅力で、長年研究を重ねたカリッ、フワっとした関西風たこ焼きと、父親から受け継いだレシピを改良した手作り餃子は、ぜひ味わってほしい看板メニューです。

今後は、イベントやお祭りにも積極的に参加していきたいとのこと。また、宮原さんが応援する浦和レッズの試合をはじめ、店内のテレビでスポーツ中継を流

し、お客さん同士が一緒に応援しながら盛り上がる場もつくっていききたいそうです。最後に、「地域の人々が自然と集まり、リラックスして会話を楽しめるようなお店をつくってきたい」と笑顔で語ってくれました。

看板メニューのたこ焼きと餃子を味わいながら、聞き上手な宮原さんに日々の出来事やちょっとした悩みを話しに、ぜひ一度お店に足を運んでみてはいかがでしょうか。

（取材 島村 和希）

Instagram
@TAKOYAKISAKABA. IKOI



たこ焼き酒場「いこい」

住所：蕨市塚越 3-9-12

電話：080-9650-6306

営業時間：

昼 11:45 ~ 15:00

夜 17:00 ~ 22:00 (21:30 L.O)

（※たこ焼きテイクアウトは終日対応）

定休日：月曜日

（祝日の場合は火曜日休み）



掲載無料！！

【蕨商工会議所】

TEL 048-432-2655 FAX 048-444-1785



<https://warabiguide.com/>

インターネットで「蕨店舗ガイド」と検索

蕨店舗ガイド

検索



さらに安価な有料オプションでセール情報等タイムリーな店舗情報が発信できます。
詳しくは蕨商工会議所までお問合せ下さい。